

# 第二庁舎取得によるリース庁舎の解消が提案されたが…

現在、小金井市庁舎は市長室や議会の  
ある本庁舎(約3000㎡)と第二庁舎(約  
6000㎡)により、市の業務が遂行されて  
います。二棟合わせても必要とされる面積  
12000㎡に満たないことや、本庁舎が古  
い建物であることから、蛇の目跡地に総合庁  
舎を建てる計画を持っています。第二庁舎が  
賃借庁舎(リース庁舎)であり、長い間リー  
ス庁舎の早期解消が政治課題になっていまし  
た。今の賃貸借契約はあと4年余りであるこ  
とから、議会でもたびたび契約更新をしない  
ようにという指摘がされてきました。

## 財政難、そして資材高騰から

しかし、市の財政状況は厳しく、蛇の目跡  
地への総合庁舎を建てるには基金の積み立て  
もなかなか予定通りにはいかず、さらに昨今  
の資材高騰から、市長は議会に対し、総合庁  
舎の建設凍結と第二庁舎の買い取りの提案を  
しました。理由は、15年の起債(借金)をする  
ことにより、返済していく方が賃借料より毎  
年約1億円ほど安くなるという試算が出たか  
らです。この買い取りを可能にしたのは、起

債条件が緩和されたことや地主と信託契約を  
していた信託銀行が契約を解除し、小金井市  
と地主の直接契約になったことです。

合わせて、起債をするのに金利の安い東京  
都の振興協会への申請締め切りが迫ってい  
たため、9月16日の急な提案となりました  
が、26日ころまでに議会が補正予算を可決す  
れば約1億円近い経費の削減が可能になる  
という提案でした。

## 時間切れ、議長の進言を受け、 市長は議案を撤回

議会の全員協議会は5日間断続的に行わ  
れ、160項目以上の資料請求、武蔵小金井  
南口第二地区の再開発とからめてのつきない  
議論が続く、結局振興協会の起債は時間切れ  
で、議会がこの提案にストップをかけた結果  
に終わりました。

## 蛇の目跡地への総合庁舎建設の方針は変えず

今回の提案は、基本方  
針である蛇の目跡地での  
総合庁舎建設は変えず、  
かさむ社会保障費をわか  
ける小金井市が、厳しい  
財政運営を強いられる中、  
少しでもやりくりをして、  
年間経費の削減を図ろう  
とするものでした。野党  
は、財政難を知りながら、  
何故庁舎建設基金を積み  
なかつたかとの質問を続  
け、経費削減には抵抗を  
続けました。さらに、市  
民に説明する前に議決は  
すべきでない、市民に  
責任を押し付け自らの責  
任を放棄するかの発言が  
続きました。



ホームページを作りました。 <http://igarashi-kyoko.com>

五十嵐京子 公式サイト

検索



小金井で元気に！ 小金井を元気に！

# 五十嵐京子

通信  
第38号

2014年10月発行

五十嵐京子を支援する会

小金井市本町3-8-9-312

電話 042-384-9920